

# 日本の外食産業における「サステナビリティ」

## リサーチの背景

日本の外食産業のサステナビリティの現状は、進んでいるといえるだろうか。CSR活動や環境保護の取り組みなど、個別課題には対応していても、包括的なサステナビリティに関する施策が不足しているケースが多く見られる。一方で、世界的には外食産業のサステナビリティの基準が策定され、それを指針とする活動が主流になりつつある。グローバルの最新動向を探る。

作成者: 小松 武司

レポートに関する  
お問い合わせ:  
03-5542-5300  
info@sfinter.com

## レストランの担うリーダーシップ



## 外食産業におけるサステナビリティとは

消費の現場を司る外食産業は、サステナビリティの文脈において3つのリーダーシップを担っている。

一つ目は、消費者に対して知識や食材の背景を開示して消費の場面を活用して教育、啓蒙を行うリーダーシップ。二つ目はサプライチェーンの頂点として生産者から物流までの選定者としてのリーダーシップ。そして三つ目は地域や社会のコミュニティとしての場を提供し続けるリーダーシップである。

## 日本の外食産業の現状

外食産業関連で最大規模の組織である「[ジェフ日本フードサービス協会](#)」では、外食産業における環境・社会影響に関する項目が言及されている。環境影響においては食品リサイクルの実施、雇用問題においては雇用保険問題、外国人雇用へ対する理解促進など、協会としての啓発活動を行っている。

協会以外にも「[シェフズ・フォー・ザ・ブルー](#)」という海洋資源問題に焦点を当てたシェフたちの活動や、数名で集まったイニシアティブ的な動きがあり、それぞれ精力的に課題に取り組んでいる。特に海洋資源の分野においては、課題に正面から取り組む活動が活発化している。

“The World’s Best 50” には  
サステナブル部門も



## グローバル基準に則った施策を

いまやレストランにとって「おいしい、楽しい」は当然であり、サステナビリティへの理解と取り組みを深めることが求められてきている。サステナビリティという視点を手に入れた時、眼前にいくつものチャレンジとチャンスが横たわっていることに気づくだろう。

グローバル化が進む今、ガラパゴス的な狭い視野でいくら施策を打っても通用しないケースが多い。和食のみならず日本の外食の業界は、海外への波及力をもつグローバルな基準を採用し、地域に根差した行動をとり続けることが求められている。

## サステナビリティの統一基準の広がり

イギリスでは「[サステナブルレストラン協会 \(SRA\)](https://thesra.org/)」が設立され、ヨーロッパだけでなくアジアでも広がりを見せている。SRAはレストランの社会的接点をグローバル基準で測ることで、**統一的な監査基準を設けている**。SRAの10の評価項目は、外食産業や飲食店における社会との接点を網羅的に捉えており、2015年国連で採択されたSDGsの各目標を通して見てみると、複数の目標に該当していることがわかる(下図参照)。この評価基準の特徴は、サステナビリティへの取組み最初の一步をどのように踏み出すべきかを示しているところだ。以下SRAの評価基準である10項目を紹介する。



### 〇調達に関する基準

1. 地産地消、旬の食材の使用
2. 環境負荷の少ない野菜と肉の使用
3. 責任ある海洋資源の利用
4. 輸入品を通じた農家やサプライヤーへの配慮

### 〇社会に関する基準

5. 従業員の公平な評価・処遇をする
6. 地域コミュニティへのサポート
7. 食育や健康的な食事の提供

### 〇環境に関する基準

8. エネルギー資源の有効利用
9. 廃棄物管理(削減・再使用・リサイクル)
10. 食品廃棄ゼロ

調達・社会・環境に関する課題が小項目に分かれていることで、サステナブルなレストランになるための指針にすることができる。このように見てみると、飲食店の社会との接点がいかに幅広いかわかるだろう。

### SRAの10項目とSDGsとの関連



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(画像出典: “Our Impact”, Food Made Good, 2019)

## 参照・引用資料

- ジェフ日本フードサービス協会, <http://www.jfnet.or.jp/>
- シェフズ・フォー・ザ・ブルー, <https://www.facebook.com/ChefsfortheBlue/>
- サステナブルレストラン協会 (Sustainable Restaurant Association), <https://thesra.org/>
- 持続可能な開発目標 (SDGs), <https://www.globalgoals.org>

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。

本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。株式会社サティスファクトリーは、本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。

また、本件に関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。